

とやま 市議会だより

TOYAMA CITY ASSEMBLY

No.80

令和5年12月定例会

発行日 令和6年(2024年)2月20日

発行 富山市議会

編集 議会報編集委員会

TEL 443-2158 / FAX 443-2196

ホームページ <https://www.city.toyama.lg.jp/>

メールアドレス gijityousa-01@city.toyama.lg.jp

詳しい情報は、
ホームページをご覧ください。

富山市議会

検索



富山市議会
ホームページ

裏表紙のアンケートへのご回答お待ちしております!
抽選でプレゼントも
当たります!



市立探偵ペロリッチ©TOYAMACITY/DLE

主な内容

- 12月定例会の概要、可決した主な議案等 … 2
- 会派別賛否一覧、委員会・諸会議等 …… 3
- 議会運営委員会・常任委員会 …… 4
- 一般質問 …… 7
- 3月定例会の日程等 …… 11
- 行政視察報告、市議会だよりアンケート等 … 12

呉羽丘陵フットパス連絡橋からの眺望



連絡橋は冬季期間等は閉鎖されています。
開放日等の詳細はこちらからご確認ください。▶



令和5年12月定例会の概要

51億9,312万余円の補正予算等を可決

令和5年12月富山市議会定例会は、11月30日から12月20日まで21日間の会期で開かれました。令和5年度補正予算案件、条例案件、契約案件、意見書等について審議し、合わせて39議案が原案のとおり決まりました。また、継続審査となっていた令和4年度一般会計、特別会計、企業会計の決算認定議案等については、いずれも、認定、原案可決されました。

定例会の日程

11月30日	本会議（提案理由説明、決算分の委員長報告・討論・採決ほか）
12月5日	本会議（一般質問） 7人
12月6日	本会議（一般質問） 7人
12月8日	本会議（一般質問） 8人
12月11日	本会議（一般質問ほか）3人 予算決算委員会（前期全体会）
12月12日	予算決算委員会分科会（経済環境）・経済環境委員会
12月13日	予算決算委員会分科会（厚生）・厚生委員会
12月14日	予算決算委員会分科会（建設）・建設委員会
12月15日	予算決算委員会分科会（総務文教）・総務文教委員会
12月18日	予算決算委員会（後期全体会）
12月20日	本会議（委員長報告・討論・採決ほか） 厚生委員会

市議会でタブレット端末の本格運用を開始



議会運営の効率化等を図るため、12月定例会からタブレット端末の本格運用を開始しました。

令和5年度予算の12月補正の規模

(円)

	補正前	12月補正額	補正後
一般会計	1,775億1,730万2千	48億7,431万8千	1,823億9,162万
特別会計	1,423億2,037万7千	4,877万8千	1,423億6,915万5千
企業会計	460億5,979万8千	2億7,003万	463億2,982万8千
合計	3,658億9,747万7千	51億9,312万6千	3,710億9,060万3千

可決した主な議案

■予算案件

○5年度富山市一般会計補正予算

- ・物価高騰支援給付金等
- ・漁業用物価高騰対策緊急支援事業補助金等
- ・こども医療費助成事業扶助費
- ・障害児通所給付事業扶助費等
- ・黒瀬谷交流センター室内改修等業務委託料

48億7,431万8千円

29億9,536万 円

4億2,302万4千円

3億2,933万 円

1億8,399万 円

1,050万 円

○5年度富山市特別会計補正予算（5会計）

4,877万8千円

○5年度富山市企業会計補正予算（3会計）

2億7,003万 円

■条例案件

- 富山市立学校設置条例の一部を改正する条例制定の件
- 富山市スポーツ施設条例の一部を改正する条例制定の件

■契約案件

○特定事業変更契約締結の件

- ・（仮称）水橋地区義務教育学校整備事業

■その他の議決案件

○パレスチナ自治区ガザ地区における停戦及び人道支援を求める決議

富山市議会は、日本政府として国連での人道的休戦を求める決議が履行されるよう、関係国や当事者に働き掛けていくことを強く求める決議を全会一致で可決しました。

※決議全文については、富山市議会のホームページにてご覧いただけます。

意見書

次の意見書を可決し、国会および関係行政庁などへ提出しました。

意見書とは、市の公益に関することについて議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

認知症との共生社会の実現を求める意見書（議員提出議案第27号）	厚生労働大臣 他7件へ提出
食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書（議員提出議案第28号）	農林水産大臣 他10件へ提出
医療・介護・障害福祉分野における処遇改善等を求める意見書（議員提出議案第29号）	厚生労働大臣 他5件へ提出
年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書（議員提出議案第30号）	厚生労働大臣 他6件へ提出

陳情

審議された結果は、次のとおりです。

市政への要望・意見等がある場合に、市議会に提出する文書のうち、議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といたします。

エアコン未設置の小・中学校特別教室へ、エアコン設置を早期に実現してほしいことに関する陳情	採択
--	----

議案・意見書の会派別賛否一覧

賛否が分かれた議案等については、次のとおりです。

表中の見方：「○」＝賛成 「×」＝反対 ※会派人数は、議長を除いたもの。

議決日	議案番号	件名	議決結果	富山市議会自由民主党 (14人)	自由民主党 (8人)	公明党 (3人)	立憲民主市民の会 (3人)	会派 誠政 (2人)	日本共産党 (2人)	気魄 (1人)	政策フォーラム32 (1人)
11月30日	認定第1号	令和4年度富山市一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	×	○	○
12月20日	議案第123号	令和5年度富山市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
	議案第133号	富山市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
	議案第134号	市長及び副市長の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
	議員提出議案第30号	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書	原案可決	○	○	○	×	○	×	○	×

全ての議案に対する議員個人ごとの賛否の一覧表を富山市議会のホームページに掲載しています。

また、本会議で、賛成討論・反対討論があったものについて、一覧表の中に討論の要旨も掲載しています。▶



委員会・諸会議

定例会中の本会議や常任委員会のほかにも、委員会等を開催し、市政についての課題や、議会改革などについて協議しています。

日付	委員会等	協議事項等
10月10日	予算決算委員会分科会(経済環境)	・令和4年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算(環境部、商工労働部、農業委員会事務局、農林水産部)
11日	予算決算委員会分科会(厚生)	・令和4年度富山市病院事業会計決算 ・令和4年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算(福祉保健部、子ども家庭部、市民生活部)
	厚生委員会	・富山市民プールコージェネレーション設備の更新 ・委員会視察
12日	予算決算委員会分科会(建設)	・令和4年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算(消防局、建設部、活力都市創造部) ・令和4年度富山市水道事業会計決算 ・令和4年度富山市工業用下水道事業会計決算 ・令和4年度富山市公共下水道事業会計決算 ・企業会計に係る未処分利益剰余金の処分
13日	予算決算委員会分科会(総務文教)	・令和4年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算(議会事務局、監査委員事務局、選挙管理委員会事務局、企画管理部、防災危機管理部、教育委員会、財務部・出納課)
17日	予算決算委員会(後期全体会)	・分科会長報告 ・採決
30日	議会運営委員会	・12月定例会の運営 ・一般質問
	各派代表者会議	・議会改革検討調査会の協議結果 ・常任委員会の県外視察における執行機関職員同行 ・中核市への照会結果等の共有
	議員定数問題懇談会	・各会派の意見
11月8日	各派代表者会議	・議員の請負の状況の公表に関する取組の検討
17日	議員協議会	・富山市議会議員の請負の状況の公表に関する条例(素案)
22日	議案説明会	・12月定例会提出予定案件の概要
	タブレット端末等導入検討会	・各会派から提出された検討項目 ・富山市議会議会システム管理運用指針(案)
28日	議会運営委員会	・富山市議会会議規則等の一部改正 ・議会運営に関する申合せ等
	政務活動費のあり方検討会	・宿泊料 ・グリーン車の利用 ・資料購入費
30日	各派代表者会議	・議員定数問題懇談会の協議結果 ・常任委員会の県外視察における執行機関職員同行 ・富山市議会議会システム管理運用指針 ・富山市災害時対応訓練の実施 ・12月定例会における議会費の補正予算要求 ・令和6年度議会費政策的経費の要求
	議会報編集委員会	・とやま市議会だより(No.80)
12月1日	議会運営委員会	・12月定例会の運営 ・議会運営に関する申合せ
6日	議会運営委員会	・追加議案
8日	委員長会議	・議案等の委員会付託
11日	議会運営委員会	・会派から提出された意見書(案) ・決議(案)
	総務文教委員会	・令和5年分陳情第18号にかかる参考人の招致
14日	議会運営委員会	・追加議案 ・議案の審査 ・意見書・決議 ・議員派遣の件 ・本会議の進め方
18日	議会運営委員会	・パレスチナ自治区ガザ地区における停戦及び人道支援を求める決議(案) ・本会議の進め方
	総務文教委員会	・12月定例会における総務文教委員会
20日	委員長会議	・委員会審査結果等の確認
1月4日	富山市議会災害対策会議	・令和6年能登半島地震の対応等
5日	議会報編集委員会	・とやま市議会だより(No.80)の発行

議会運営委員会

富山市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件1件については、原案のとおり「可決」した。

予算決算委員会

5年度富山市一般会計補正予算など10件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

総務文教分科会

5年度富山市一般会計補正予算2件について、審査した。

文化施設整備事業費

委員 富山市芸術文化ホールの大ホールが改修工事のため2年間休館するとのことだが、隣に中ホールができたということもあり、市民の芸術に触れる機会を減らさないような工夫をする必要があると考えるが、どのように取り組んでいくのか。

市 富山市民プラザのアンサンブルホールや中ホールなど、既存の施設等を有効活用した企画をこれまで以上に市民の皆さんに提供できるように、富山市民文化事業団とも相談しながら取り組んでいきたいと考えている。

【その他の主な審査の概要】

・議案第123号 令和5年度富山市一般会計補正予算（第6号）「人件費補正」について、意見の表明があった。

厚生分科会

5年度富山市一般会計補正予算など6件について、審査した。

富山市総合体育館Rコンセッション事業費

委員 本事業における利用料収入について、事業者が工夫して、例えばコンサートやアイスショーを実施することで利用料収入が増加した場合は、事業者が自らの収入として収受できるのか。

市 基本的には、事業者の工夫による収入の増加分は事業者が収受するが、一定以上の利益が出た場合には、その利益の一部を市に還元してもらうプロフィットシェアという仕組みを導入することとしている。

経済環境分科会

5年度富山市一般会計補正予算など4件について、審査した。

工場等作業負荷軽減支援事業

委員 工場等において従業員の身体的な負荷軽減のために、アシストスーツ等を導入する中小企業に補助を行うとのことだが、アシストスーツはどのようなものを想定しているのか。

市 アシストスーツについては、モーターでサポートする電動式のものや空気圧等でサポートする非電動式のものがある。

電動式の場合は約100万円、非電動式の場合は数万円の導入費用がかかるものと想定している。

委員 本事業により、さまざまな年代の方が働くことができる環境を整備してほしい。

建設分科会

5年度富山市一般会計補正予算など3件について、審査した。

土木費の債務負担行為の補正

委員 債務負担行為補正の市道整備事業費、浸水対策事業費、リフレッシュ事業費について、対象箇所には旧町村地域が含まれず、旧富山市内に偏っているようだが、何か理由はあるのか。

市 旧町村地域分については、債務負担行為補正の工事発注時期が、5年7月の大雨による災害復旧の工事発注時期と重なるため、今年度は災害復旧工事を優先させることとした。

そのため、今回計上しなかった分については、6年度当初予算において対応していきたいと考えている。

4ページから6ページの報告の内容（質疑、討論、意見の表明を含む）につきましては、富山市議会ホームページ「会議録等の公開」からご覧いただけます。



◀委員会等の審査の概要と結果

正副議長および各委員会委員の構成につきましては、富山市議会ホームページ「議員、委員名簿」からご覧いただけます。



◀正副議長および各委員会の委員

総務文教委員会

富山市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件など6件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

また、「エアコン未設置の小・中学校特別教室へ、エアコン設置を早期に実現してほしいことに関する陳情」については、討論があり、「採択」すべきものと決した。

【その他の主な審査の概要】

- ・議案第134号 市長及び副市長の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件について、討論があった。

【所管部局からの報告事項】

○企画管理部

- ・「企業版ふるさと納税」による寄附の受入れ促進
- ・本市の基幹系業務システムの国が示す標準準拠システムへの移行に向けた進捗状況



厚生委員会

富山市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定の件など7件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

【所管部局からの報告事項】

○こども家庭部

- ・ひとり親家庭奨学資金貸付事業の見直し
- ・24時間電話相談の対応時間の変更



経済環境委員会

とやまスローライフ・フィールド条例の一部を改正する条例制定の件など7件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

富山市割山森林公園条例の一部を改正する条例制定の件
委員 割山森林公園「天湖森」の整備事業に伴い既存施設の利用料金を改定することについて、昨今の物価高騰

に鑑みると、利用料金の引き上げはやむを得ないと考える。一方、利用料金の引き上げによる利用者の減少が懸念されるが、どのように考えているのか。

市 利用料金の改定については、指定管理者と意見交換を行いながら検討したものであり、近年の燃料費や人件費の高騰のほか、これまで消費税の増税に伴う料金改定しか行ってこなかったことや、厳しい施設の運営状況を踏まえ改定するものである。

なお、料金の設定にあたっては、切りの良い料金設定とすることで、支払時の時間短縮を図るものとしており、今後も利用者の利便性が向上するよう配慮を加えながら運営していきたいと考えている。



建設委員会

富山市大沢野地域の都市公園の指定管理者の指定の件1件については、原案のとおり「可決」した。

神通大橋（上流側）の更新について

委員 本事業は概算費用が約100億円で、国土交通省への委託施工になるということだが、当該工事に関しては難易度が比較的高くないのであれば、業者選定において市内企業が入ることはできるのか。

市 国土交通省に委託施工する場合、国土交通省側で業者選定、発注を行うこととなるが、地元経済においても非常に大きな案件であることから、関係機関と十分協議を行い、少しでも地元経済にプラスとなるように努めたいと考えている。

【所管部局からの報告事項】

○上下水道局

- ・契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約

○建設部

- ・令和5年度道路除雪実施計画の概要
- ・神通大橋（上流側）の更新
- ・呉羽丘陵フットパス連絡橋周辺広場官民連携事業に係る設置等予定者の決定

○活力都市創造部

- ・スマートシティの実現に向けた都市的指標調査





4年度富山市一般会計歳入歳出決算など23件については、いずれも原案のとおり「可決」、「認定」した。

総務文教分科会

4年度富山市一般会計歳入歳出決算など3件について、審査した。

市ホームページのリニューアル

委員 リニューアル前のホームページは、基本的にパソコンで見えるものとして作成されており、その後、スマートフォンにも対応したページを作成されたということだが、ホームページのリニューアル前後で、見ている方の環境の変化などはあるのか。

市 どのようなデバイスでホームページを閲覧されているのかについては、5年4月1日から9月15日までの期間では、60%程度の方がスマートフォンからアクセスしているという結果であった。

また、新しいホームページについては、スマートフォンで閲覧した際にきちんと画面が表示される仕様となっている。

委員 以前は写真やイラストなどを画面に横表示で掲載することが多かったが、スマートフォンに対応するために縦表示で掲載することが多くなっている。

ホームページのデザインの根本的な考え方が変わってきていることから、その点も留意しながら管理するよう図られたい。

【その他の主な審査の概要】

- ・認定第1号 令和4年度富山市一般会計歳入歳出決算「シクロシティ株式会社への広告掲出費用（企画管理部所管分）」、「いじめ、不登校対策」について、意見の表明があった。

厚生分科会

4年度富山市一般会計歳入歳出決算など7件について、審査した。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

委員 高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）および通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）について、どのような成果があったのか。

市 まず、ハイリスクアプローチにおいては、糖尿病性腎症等の重症化予防の取り組みとして、未治療者などへの受診勧奨を行った結果、半数以上の方が医療機関への受診につながっている。また、健診に基づく保健指導で

は、8割以上の方が指導の中で設定した目標を達成し、その後の健診においても、半数以上の方が前年度比で改善・維持ができており、重症化予防に一定の成果が上がっているものと考えている。

次に、ポピュレーションアプローチにおいては、フレイル予防の普及・啓発を目的に27カ所の通いの場において、382人に対し健康教育を実施したところ、参加者の8割以上から「取り入れたいと思うフレイル予防の内容があった」等の前向きな回答をいただいております。フレイル予防の普及・啓発に効果があったものと考えている。

経済環境分科会

4年度富山市一般会計歳入歳出決算など7件について、審査した。

無料職業紹介事業

委員 無料職業紹介所への来所者数が3年度と比較して4年度は779人増加しているにもかかわらず、就職件数は変化していない。このことについてどのように考えているのか。

市 本事業では、職業紹介のほか就労相談、職業訓練・資格取得に関する情報提供等による支援も行っており、今後とも来所者に対し、就職につながるよう、一層の支援に努めたいと考えている。

委員 無料職業紹介所への来所者は就職先を求めて相談に来られることから、民間の職業紹介事業者と同様の取り組みを行うのではなく、市としてセーフティーネットの役割を担うことも必要だと考える。

就職先が見つからない場合は、さらに広く就職先を探す取り組みや、職業訓練センターと連携し、来所者のスキルアップを図れるような仕組みについて検討されたい。

建設分科会

4年度富山市一般会計歳入歳出決算など9件について、審査した。

富山駅周辺整備事業

委員 富山駅北口駅前広場は、タクシーとバスの専用ロータリーになっているが、利用が低調である。一方、西口広場では駐車場が分からずに通過してしまう車があることから、駅周辺の広場の使い方に関して、何か検討が必要ではないか。

市 北口駅前広場のロータリーについては、バス運行事業者やタクシー協会と協議を行った上で現在の運用となっている。今後の駅周辺の広場の使い方については、運用状況を注視し、運行事業者と意見交換をしていきたいと考えている。

委員 北口駅前広場のロータリーに、バスもタクシーも止まっていないという状況が続くようであれば、運用の仕方について検討されたい。

帯状疱疹に関するワクチン

横野 昭（富山市議会自由民主党）



問 高額な帯状疱疹ワクチンの任意予防接種の費用助成を検討できないか。

答 本市では、5年9月に全国政令市衛生部局長会を通じて定期接種化の迅速な検討を国に要望した。一方、帯状疱疹ワクチンの接種費用が高額なため独自の助成制度を導入する自治体が年々増加している。本市としても、市民の皆さんが高齢期に帯状疱疹を発症することなく健康を維持し、健やかに過ごしていただくためには、帯状疱疹ワクチン接種が効果的であると認識しており、他の自治体の導入状況等を参考に費用助成を検討していきたい。（福祉保健部長）

【質問項目】

- ▼令和6年度予算編成
- ▼帯状疱疹に関するワクチン
- ▼職員研修
- ▼こども家庭庁が進める「こどもまんなか社会」の実現に向けた本市の対応
- ▼スマートシティの推進
- ▼5年7月豪雨の農林関係の現状と復旧

いじめ対応

久保 大憲（自由民主党）



問 中学校生徒の自殺事案に関する第三者委員会の調査報告書に、法や基本方針に沿った対応が不十分と指摘されているが、教育長の見解は。

答 いじめ問題への対応について定例校園長会等で各学校に対し、法令順守を繰り返し指導し、注意喚起を行ってきたが、調査組織から「学校いじめ対策組織への報告がなされていない」など、法令等に沿った対応でなかったと指摘を受け、誠に遺憾である。市教育委員会として、調査組織からの提言を基に検討した再発防止策に組織を挙げて取り組んでいきたい。（教育長）

【質問項目】

- ▼いじめ対応
- ▼除雪の待機料

家庭ごみ有料化の導入

松井 邦人（富山市議会自由民主党）



問 家庭ごみ有料化は、将来世代に負担を転嫁させず、持続可能な都市経営を実現するために必要な制度であり、早期に取り組むべきかと考えるが、見解は。

答 家庭ごみの処理費用は今後も高止まりになることが予想されるほか、いずれはごみ処理施設の更新が必要となることから、市は財政的な備えをすべき時期にきていると考えている。家庭ごみ有料化はごみの減量化に効果的な取り組みであるとともに、手数料の一部を将来の備えとして積み立てることができる。導入について熟慮を重ね検討を加速していきたい。（市長）

【質問項目】

- ▼プラスチック資源一括回収
- ▼家庭ごみ有料化の導入
- ▼富山市病院事業経営

ツキノワグマ対策強化

織田 伸一（富山市議会自由民主党）



問 クマの大量出没において、狩猟期間の前倒しができないのか。

答 県が策定するイノシシと二ホンジカ、それぞれの管理計画においては、狩猟期間を延長している。延長開始後の捕獲頭数が増加していることから、生息数そのものの増加という要因はあるものの狩猟期間延長は捕獲に一定の効果があると考えている。クマに対しても狩猟期間を延長することは、人身被害防止の観点からも有効な手段の一つになるのではないかと考えられることから、狩猟期間延長について、期日等も含め県に要望していきたい。（農林水産部長）

【質問項目】

- ▼ツキノワグマ対策強化

障害のある人等の避難

金岡 貴裕（自由民主党）



問 災害時要支援者が直接避難することができる福祉避難所を確保していくべきかと考えるが、見解は。

答 市町村はまず一次避難所を開設し、要配慮者が確認された場合は、福祉避難所の施設管理者へ要請の上、開設することが基本と考える。また直接避難を想定した福祉避難所の確保は、施設側の環境整備等、事業者への影響もあり現時点では難しいと考えるが、要配慮者の負担軽減のため、今後あらゆる状況を想定した避難所の在り方を検討し、安心して避難できる環境整備を平素から進めたい。（防災危機管理部長）

【質問項目】

- ▼障害のある人等の避難
- ▼クマの頻出問題

教員の多忙化解消

金谷 幸則（富山市議会自由民主党）



問 外部人材を活用した取り組みの現状と今後の増員について、見解は。

答 学習面や生徒指導面、部活動のほか教職員の業務全般をサポートする支援員など、さまざまな人材を配置している。外部人材を配置することによって、教員は本来の業務にあたる時間が確保されるとともに、専門性のあるスタッフと連携協力することで、教員の精神的な負担の軽減にもつながっている。学校の実情を見ながら、必要に応じて今後の増員について検討したい。（教育長）

【質問項目】

- ▼富山市の学校教育の現状と今後の方向性

物価高騰対策

柏 佳枝 (公明党)



問 重点支援地方交付金において、生活者支援と事業者支援の双方への早急な支援が必要と考えるが、今後の取り組みは。



答 重点支援地方交付金は、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対する支援として、地方公共団体が地域の実情に応じて実施する事業に活用できる。本市では、この交付金を活用し、障害者福祉や高齢者福祉等の事業者への光熱費等の高騰分の補助を引き続き行うものなど、準備をしているところである。今後も、国の動向を踏まえ、物価高騰に直面する市民や事業者に対し、速やかに支援していききたい。(財務部長)

【質問項目】
▼物価高騰対策 ▼子育て支援

中学校の「命の授業」^(※)

村石 篤 (立憲民主市民の会)



問 腰塚勇人氏の「命の授業」を受講することは、いじめや自殺の未然防止につながると考えるが、見解は。



答 本市の全ての学校において、各教科や道徳、特別活動等、全教育活動を通して自他の命の尊さや今後の生き方について考える指導を行っている。また、助産師等から命の尊さを学ぶ「いのちの授業」等、多様な体験活動等を取り入れて指導にあたっている学校もある。腰塚氏の「命の授業」や、これまで行ってきた「いのちの授業」は、いじめや自殺の未然防止への取り組みの一助となるものと考えている。(教育長)

【質問項目】
▼「富山市立北部中学校の事案にかかる調査組織」から提出を受けた調査報告書等
▼会計年度任用職員への任用時における勤務条件の明示
▼本市の中学校におけるNIEの取り組み ▼中学校の「命の授業」

※「命の授業」…講演家の腰塚勇人氏が自らの経験を元に「命の尊さ」などを伝える授業。

富山市の文化財行政と「ひとづくり」

舎川 智也 (富山市議会自由民主党)



問 郷土富山を愛する「ひとづくり」について、市長の見解は。



答 シビックプライドの醸成には、自らが暮らす地域の歴史や伝統を学ぶことが大切で、文化財を通して歴史や文化を発信することも必要だと考えている。こうしたことから教育委員会では現在、富山市文化財保存活用地域計画を策定しており、市内の文化財を指定・未指定問わず抽出したリストを作成し、歴史や文化の発信につながる取り組みを検討される。子どもたちがふるさとを愛する心を持った大人へ成長していけるよう、引き続き取り組んでいきたい。(市長)

【質問項目】
▼南富山駅周辺のまちづくり ▼富山市の文化財行政と「ひとづくり」

外国人による農地取得

江西 照康 (自由民主党)



問 地域でのトラブルが懸念されるが、今後、生産組合を含めた地域に対し、どのように指導していくのか。



答 市農業委員会としても生産組合と申請者間のトラブルは避けたいが、生産組合等に対しトラブル回避のための直接的な指導等は難しく、トラブルの未然防止が肝要と考える。従って、生産組合の同意書がない場合は問題点を指摘し同意が得られるよう助言するほか、農業委員や農地利用最適化推進委員も間に入り生産組合、申請者から聞き取りをするなど双方が納得いくように進めていきたい。(農業委員会事務局長)

【質問項目】
▼富山市公設地方卸売市場の運営 ▼外国人による農地取得
▼都市計画と人口流失への対応 ▼家庭一時大量ごみへの取り組み

まちの活性化

豊岡 達郎 (富山市議会自由民主党)



問 ウォーキングマップの現状と改善策について、見解は。



答 市や市スポーツ協会ではウォーキングマップを作成し、ホームページで公開しており、マップをスマートフォンで見ることができるが、拡大した際に見づらいものもある。加えて、市と市スポーツ協会が管理するウォーキングマップについては、一部コースが重複していることやこまめな更新が行われていない。今後、マップの更新や整理だけでなく、情報の集約化やスマートフォンへの対応も含めて、市スポーツ協会と検討していききたい。(市民生活部長)

【質問項目】
▼富山市のまちづくりの海外での評価 ▼公民連携まちづくり
▼まちの活性化 ▼すしのまち富山 ▼住宅街の課題解決

エンディングノート

田辺 裕三 (富山市議会自由民主党)



問 市民が有効に「エンディングノート」を活用するためのアドバイスをどのように考えているのか。



答 「エンディングノート」への記載内容は多岐にわたっており、今後、その記載に関する市民からの問い合わせは、市役所の福祉関係窓口や各地域包括支援センターで受けたいと考えている。また、高い専門性を要する判断を求められる内容が含まれる相談の場合は、外部の有資格者による特別相談を案内するほか、各専門機関を紹介するなど適切に対応していきたい。(福祉保健部長)

【質問項目】
▼地域の活性化 ▼エンディングノート

母子生活支援施設・市立和光寮の廃止

吉田 修 (日本共産党)



問 県が主導して母子生活支援施設を設置するよう、「ワンチームとやま」の場で、市長がリーダーシップを発揮して県と他市町村に働きかけてはどうか。



答 和光寮については、入所者がいないことや施設としての必要性が薄れたことなどから廃止を決定した。このことから、現時点では、本市から県に対して母子生活支援施設を設置を働きかけることは考えていないが、「ワンチームとやま」連携推進本部会議等の場において、県内他市町村から設置について意見等があれば、議論に参加していきたいと考えている。(市長)

【質問項目】

- ▼母子生活支援施設・富山市立和光寮の廃止
- ▼呉羽丘陵フットパス連絡橋の冬期間の安全対策

防災情報の発信

尾上 一彦 (会派 誠政)



問 市民に正確な防災情報が伝わるようにすべきと考えるが、見解は。



答 災害発生時における自治体の使命は市民の命と安全を守ることであり、そのための情報収集と、市民へのあらゆる手段を駆使した情報伝達は大切であると考えている。一方、情報を受け取る準備のない方にはどのような手段を講じても情報が伝わらないという課題もあるため、日頃から気象や避難に関する情報収集や、災害時に取るべき行動を意識するよう周知啓発を行うなど、引き続き、市民の防災意識の醸成に粘り強く取り組んでいきたい。(防災危機管理部長)

【質問項目】

- ▼農業における気温上昇への対応
- ▼防災情報の発信

市営コミュニティバス

藤田 克樹 (自由民主党)



問 市営コミュニティバスの貨客混載^(※)の可能性について、見解は。



答 貨客混載は、ドライバー不足などの課題の解消を図る一つの方法であると考えている。さらに、実現した場合、市営コミュニティバスの収益性の向上や効率的な配送による温室効果ガスの削減など、さまざまな効果が期待できることから、その可能性について貨物自動車運送事業者などと意見交換を行っているところである。今後は貨客混載のスキームや運送収入の設定、さらには運輸局との協議等、実現に向けての具体的な検討を進めたい。(活力都市創造部長)

【質問項目】

- ▼市営コミュニティバス
- ▼コシヒカリ

※貨客混載…路線バス等を使って、乗客と貨物を一緒に運ぶ取り組み。

新駅の設置

高原 譲 (富山市議会自由民主党)



問 並行在来線の願海寺地区への新駅設置について、市長の考えは。



答 新駅が設置されることで、公共交通の活性化はもとより、道路渋滞の解消や環境負荷の低減、さらには若い世代の地元への定着等に一定程度寄与すると考えている。新駅の設置については、鉄道経営の根幹に関わることから、鉄道事業者が判断されるべきものと考えているが、実現に向けては、地域の方々が公共交通と連携したまちづくりの在り方を共有し、青写真を描いていくことが必要である。今後も引き続き地域の皆さまと対話を重ねていきたい。(市長)

【質問項目】

- ▼ゼロカーボンシティの実現に向けた公共交通の利用促進
- ▼富山国際大学および富山短期大学が本市の雇用に与える役割
- ▼並行在来線の経営安定化に向けた支援等
- ▼新駅の設置
- ▼割山森林公園

育児休業中の保育継続利用

高道 秋彦 (富山市議会自由民主党)



問 「こどもまんなか応援サポーター宣言」をしている本市において、育休退園の撤廃を提案するが、見解は。



答 育児休業中の保育施設の継続利用は、児童にとって安定した保育環境を提供でき、保護者の出産後の育児の負担軽減にもつながる。さらに、本市が5年6月30日に「こどもまんなか応援サポーター宣言」をしたこと等を踏まえ、子育て支援の一層の充実のため、6年度から、既に保育施設に入所している全ての児童について、保護者の育児休業中も継続利用できるよう、前向きに検討していきたい。(市長)

【質問項目】

- ▼育児休業中の保育継続利用
- ▼郊外におけるまちづくり
- ▼景観まちづくり



貨客混載の導入を検討している市営コミュニティバス

害獣対策（ニホンザル対策）

泉 英之（自由民主党）



問 「富山県ニホンザル管理計画（第5期）」は、「鳥獣保護管理法^(※)」の趣旨から逸脱した計画と解釈されるが、市としての見解は。



答 「富山県ニホンザル管理計画（第5期）」では、管理目標として地域個体群の生息範囲が拡大しないよう群れを安定的に維持しつつ、生活環境等への被害を軽減できるよう生息数を適正な水準にすることにより、人とニホンザルの共生を図ることとされていることから、生息数の減少と生息域の範囲の縮小を目的とする法の趣旨に沿った計画となっていると考える。（農林水産部長）

【質問項目】
▼害獣対策

※鳥獣保護管理法…鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律

救命救急

松井 桂将（公明党）



問 スマートフォンを利用し、現場の映像等を通報者が消防局へ送ることや、応急手当の動画等を消防局から通報者へ送ることができる「Live119」を導入すべきと考えるが、見解は。



答 このシステムは、映像等により状況を正確に把握できるため、災害対応や救急活動に有効である一方、すでに導入している他都市からは、通報者が緊急事態で気が動転し、スマートフォンの操作ができなかった事例等を聞いている。まずは、導入に伴うメリットやデメリット等について調査・研究していきたい。（消防局長）

【質問項目】
▼福祉施策 ▼障害者の支援 ▼救命救急

公共交通政策

東 篤（立憲民主市民の会）



問 今年度末までに策定される本市の持続可能な公共交通の法定計画をにらみ、来年度予算にどう反映させるのか。



答 「富山市地域公共交通計画」には従来の事業をはじめ、地域公共交通を再構築する新たな視点を盛り込むこととしている。このことから来年度予算には、JR高山本線の活性化などの継続事業に加え、デジタル技術を実装する交通DXやEV車両の導入など脱炭素を推進する交通GXに関する新たな事業、さらには今年度実施した社会実験の本格実施等を重点的に盛り込みたい。（活力都市創造部長）

【質問項目】
▼5年度に実施した職員採用試験
▼学校における働き方改革（多忙化解消）の推進 ▼公共交通政策
▼中小企業・小規模事業者支援策

部活動の地域移行

柝山 数男（自由民主党）



問 速星中学校において、ふちゅうスポーツクラブと連携しながら、部活動の地域移行を実施すべきでは。また、地域移行する部活動の活動場所として使用する市保有施設を総合型スポーツクラブ等を管理者とする指定管理に移行できないか。



答 速星中学校の意向を踏まえつつ、ふちゅうスポーツクラブとの連携の可能性を検討したい。また、PPP活用を推進していることから、婦中体育館を含む直営で管理運営を行うスポーツ施設の指定管理移行についても検討したい。（教育委員会事務局長、市民生活部長）

【質問項目】
▼部活動の地域移行 ▼豪雨災害からの教訓、対策 ▼道路管理

富山市公設地方卸売市場

大島 満（政策フォーラム32）



問 卸売市場の余剰地における民間収益施設の工事の進捗状況と完成予定は。



答 余剰地における民間収益施設については、再整備事業者がスーパーマーケット等を7年度中に整備される予定となっている。現在の進捗状況については、再整備事業者において、施設の基本設計を行うとともに、入居企業の誘致活動を進めていると伺っている。また、工事スケジュールについては、建設予定の敷地内にある既存の市場施設の解体工事が7年2月に完了した後、7年5月から建設に着手し、8年2月の竣工予定となっている。（農林水産部長）

【質問項目】
▼富山市公設地方卸売市場

富山市総合体育館の改修・運営

谷口 寿一（気魄）



問 新B1リーグ関係および魅力化改修の具体的な内容は。



答 Bリーグ改修では、観客席等の増設、VIPルーム等の設置等を想定しており、その費用は、富山ブラウゼーズが経済界と連携し、本市への寄付等を募ることで確保していただくこととしている。また、本施設の収益性や魅力の向上を図るための魅力化改修では、インパクトのあるデジタル広告媒体であるリボンビジョン等のICT設備や、音響設備、特殊照明設備等の設置または改修等を想定しており、具体的には事業者からの提案を求めることとしている。（市長）

【質問項目】
▼奥田団地 ▼U1Jターン就職意識醸成事業
▼富山市総合体育館の改修・運営 ▼オーバード・ホールの改修

クマ対策

赤星 ゆかり（日本共産党）



問 クマの出没を防ぐため、住民に呼びかけるだけでなく市単独でも河岸段丘整備や柿の木の伐採を進めるべきでは。



答 全市民がわが事としてクマの出没に危機感を持っていただくことが、被害の防止や対策に何より大事だと思っており、市は全庁を挙げてパトロールやクマに関する注意喚起、広報を行っている。加えて、集落や自治会ごとにできることを確実にすることも大事であり、今後も引き続き、河岸段丘を含めた里山整備や柿の木の伐採、および草刈りなどを推進し、クマを寄せ付けない環境整備に努めたい。（市長）

【質問項目】

▼クマ対策 ▼いじめ自殺問題 ▼公共事業の発注
▼南富山駅周辺のまちづくり

終活支援

松尾 茂（公明党）



問 死亡による手続きに際し、最初に相談ができる窓口「お悔やみ相談コーナー」が必要と考えるが、見解は。



答 本市ではフロアマネージャーを配置し遺族の手続きをサポートするほか、各行政サービスセンター等では基本的な手続きをワンストップでできる体制を整えている。高齢化に伴い死亡届の届出件数は増加傾向にあり手続きに来庁する遺族も増えている。現状の支援だけでは十分なサポートができない場合があることから、「お悔やみ相談コーナー」について他都市の例も参考に検討していきたい。（市民生活部長）

【質問項目】

▼終活支援 ▼ボランティア団体への支援

DX^(※)に関する研修を行いました

DXの意義や必要性を理解するため、11月17日に富山市政策参与 陳内裕樹氏を講師に迎え、研修を行いました。

※DX（デジタル・トランスフォーメーション）…デジタル技術を活用して人々の生活をより良いものへと変革すること。



議員研修会の様子

災害時対応訓練を実施しました

本会議中に大規模地震が発生した際に、身の安全を確保するとともに、迅速かつ適切な災害応急対策業務ができるよう、本市議会において、12月20日に災害時対応訓練を実施しました。



災害時対応訓練の様子

次回3月定例会の日程（予定）

2月28日	本会議（提案理由説明ほか）
3月4日	本会議（代表質問）
3月5日	本会議（代表質問、一般質問）
3月6日	本会議（一般質問）
3月8日	本会議（一般質問）
3月11日	本会議（一般質問） 予算決算委員会（前期全体会・補正分、当初分）
3月12日	常任委員会・分科会（補正分） 予算決算委員会（後期全体会・補正分） 本会議（補正分の委員長報告・質疑・討論・採決ほか）
3月13日	予算決算委員会分科会（経済環境） ・経済環境委員会
3月14日	予算決算委員会分科会（厚生） ・厚生委員会
3月15日	予算決算委員会分科会（建設） ・建設委員会
3月18日	予算決算委員会分科会（総務文教） ・総務文教委員会
3月19日	予算決算委員会（後期全体会・当初分）
3月22日	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決ほか）

※日程については予定となっております。最新の日程や傍聴の取り扱いにつきましては、富山市議会のホームページ等でご確認ください。

本会議の会議録



本会議の会議録は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

委員会・諸会議の議事録等も、ホームページに掲載しています。

5年12月定例会の会議録は、2月下旬に掲載する予定です。なお、会議録の冊子は、市役所東館3階の市政情報コーナーで閲覧することができます。

インターネットでの本会議の生中継および録画中継



インターネットの録画中継は、各本会議終了後、おおむね4日後（土・日および祝日を除く）からご覧いただけます。

なお、編集作業等により公開が遅れることがあります。

行政視察報告

各委員会では、市政の課題や先進事例の調査を行うために、市内外への行政視察を行っています。視察後は、今後の質疑や提言等に生かすため、視察の目的や所感等をまとめた報告書を作成しており、インターネット公開および窓口閲覧を行っています。今号では、9月定例会終了後に行った視察についてご紹介します。



行政視察報告書
について

経済環境委員会

9月27日（県内視察）

- 【富山市納骨堂】
 - ・課題と今後の展望
- 【富山市職業訓練センター】
 - ・取り組み状況と今後の展望



富山市納骨堂での視察の様子

厚生委員会

11月9日（県内視察）

- 【射水市】
 - ・公設民営による子どもの居場所の提供
 - 「子どもの権利支援センターほっとスマイル」
- 【富山市大沢野会館】
 - ・施設・設備の概要および利用状況



ほっとスマイルでの視察の様子

議会運営委員会

11月13日～11月14日

- 【山形市】【荒川区】
 - ・議会運営
 - ・当初予算の審査



山形市での視察の様子

編集後記

市議会だよりをいつもご覧いただき、誠にありがとうございます。

議会の活動を、市民の皆さまにもっと身近にお届けできるよう、皆さまの声を大切に、市民目線での改善に努めてまいります。

市民の皆さまとのコミュニケーション強化にも努めてまいりますので、本年度もアンケートに、貴重なご意見をお寄せいただければ幸いです。



議会報編集副委員長
藤田 克樹

とやま市議会だよりアンケート

今後の編集の参考にさせていただくため、下記の項目について、アンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

〒930-8510
富山市新桜町7番38号
議会事務局 議事調査課 あて

「とやま市議会だよりNo.80」質問項目と回答

(FAX番号 076-443-2196)

問1 富山市議会の活動などの情報はどこから入手していますか。
(複数回答可)

- A 市議会だより B 市議会ホームページ C 市議会議員
D インターネット議会中継 E ケーブルテレビ議会中継
F 新聞 G テレビ報道 H その他 ()

問2 「とやま市議会だより」で関心のある記事は何ですか。
(複数回答可)

- A 可決した主な議案 B 会派別賛否一覧
C 委員会 D 一般質問
E その他 ()

問3 「とやま市議会だより」について、ご意見・ご要望や
読んでみたい記事等ご自由にお書きください。

ご住所	〒93 - TEL	富山市
ふりがな		年齢
氏名		才

回答方法

以下のいずれかの方法で回答してください。

【ホームページ】 富山市議会ホームページ「市議会だより (PDF版)」のページからアンケートにアクセスしていただけます。
また、右の二次元コードからもアクセスできます。



【Eメール】 gjityousa-01@city.toyama.lg.jp
件名を、「とやま市議会だよりアンケート」として送信してください。

【F A X】 076-443-2196
左の様式 (コピー可) を使用していただくと便利です。

【郵便】 記入した左の様式 (コピー可) をはがきに貼り付けるか、封筒に入れて郵送していただくと便利です (切手が必要になります)。また、宛先部分を切り取り、はがきまたは封筒に貼り付けることもできます。

- ・次号にアンケート結果を掲載する予定です。
- ・氏名、住所、電話番号はプレゼント発送のため、年齢はアンケートの集計のため以外には利用いたしません。
- ・当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

締切 **令和6年3月8日 (金) 必着**

プレゼント 富山市ガラス美術館企画展、富山市科学博物館のペア招待券とAMAZING TOYAMAのクリアファイル (非売品)
10名 (抽選)

次号 (No.81) は、5月20日発行の予定です。
なお、5月上旬ごろに、ウェブ速報版を富山市議会ホームページにて公開予定です。

